

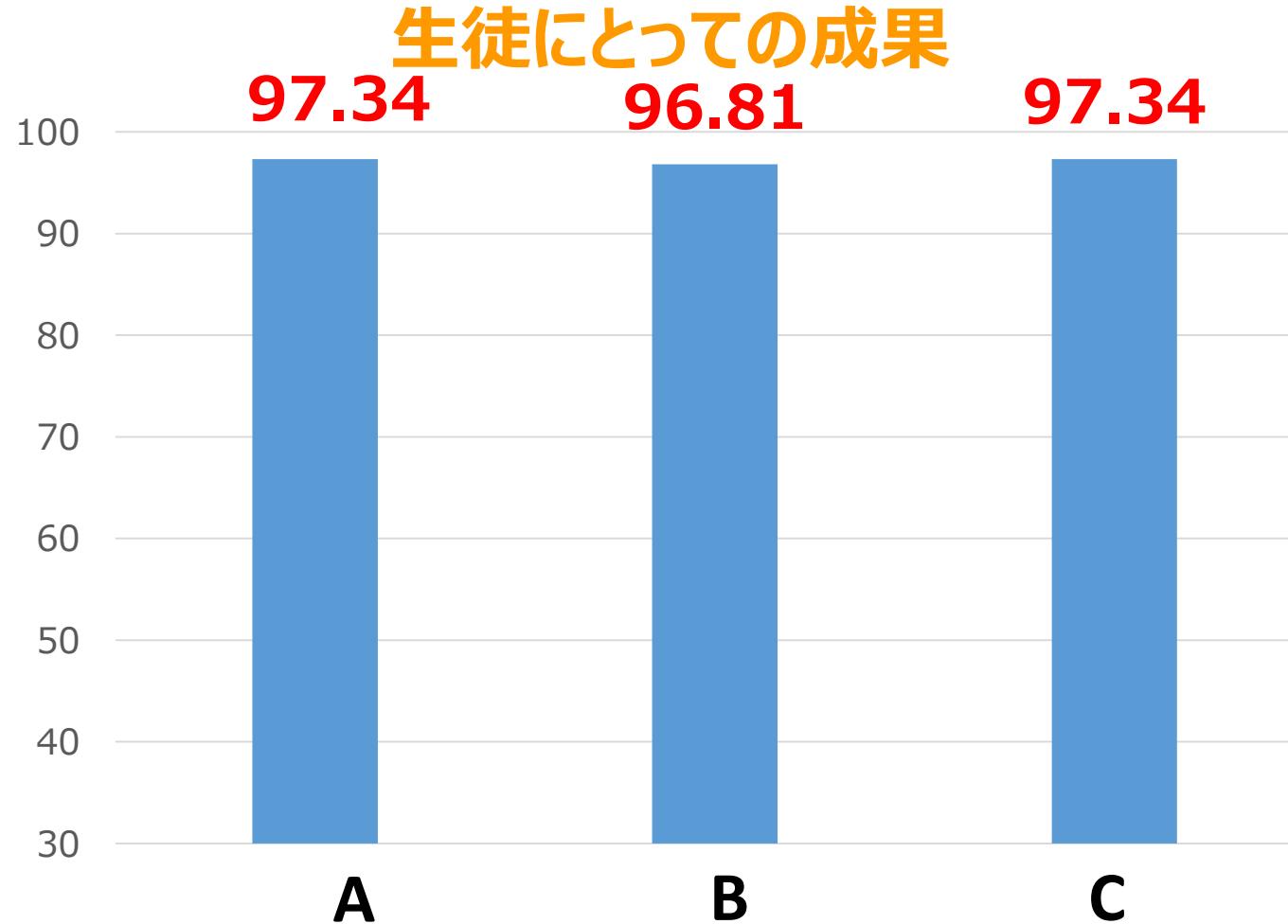
令和7年度 第2回福岡県部活動指導員研修会

「部活動の現状と課題」

**福岡県教育庁教育振興部
体育スポーツ健康課**

○昨年度の成果（生徒）

部活動指導員の配置に係る学校への調査（令和6年度調査）



回答は「できた」「概ねできた」の合計

- A:技能のレベルに応じて、専門的な指導を受けることができた
- B:多くの部員が種目の特性に触れ、楽しむことができた
- C:積極的に部活動に取り組むようになった

○昨年度の成果（生徒）

部活動指導員の配置に係る学校への調査（令和6年度調査）

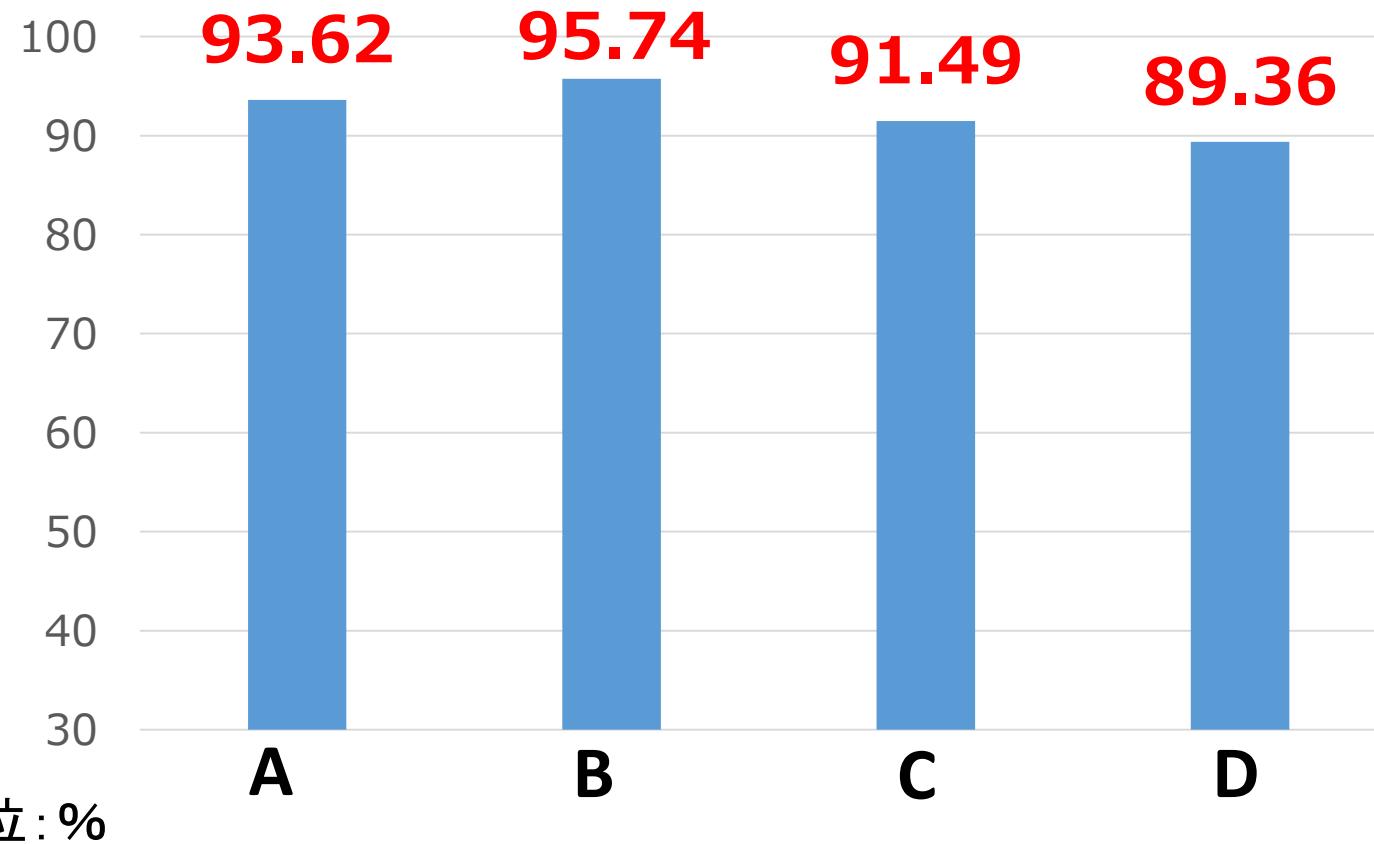
生徒の声

- ・専門的な指導により**技術の向上**につながった。
- ・バスケットボールを**好き**になった。
- ・**怪我を防ぐ**体の使い方やストレッチなど教えてもらえてよかったです。
- ・練習にメリハリが生まれ**効果的な時間**を過ごすことができた。

○昨年度の成果（教師）

部活動指導員の配置に係る学校への調査（令和6年度調査）

顧問にとっての成果



回答は「できた」「概ねできた」の合計

- A:練習メニューの提示を受けるなど指導力が向上した
- B:日常の指導が充実し、生徒との信頼関係を構築できた
- C:練習試合の審判や指導に関する負担軽減につながった
- D:時間外の勤務時間が減少した

○昨年度の成果（教師）

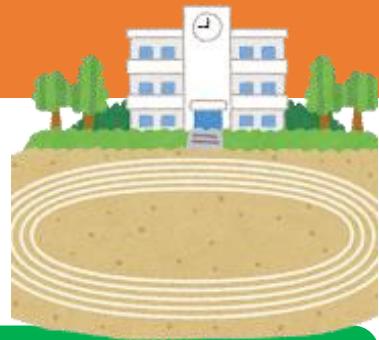
部活動指導員の配置に係る学校への調査（令和6年度調査）

顧問の先生方の声

- ・練習試合等での生徒に対する適切なアドバイスや、タイミングアウトのタイミングなど**コーチングの基本を学ぶ**ことができた。
- ・未経験者の生徒に対する指導方法等を学び、**指導力が向上した**。
- ・指導に関する**負担軽減**につながった。
- ・**個に応じた指導**をしていただいた。
- ・生徒たちのモチベーションが高くなつた。

○昨年度の成果（教師）

皆様を始めとした、
「部活動指導員」 の指導により、
多くの生徒や教員が救われています。



教育的意義がある

学校教育の一環である

生涯にわたってスポーツや文化芸術及び科学等に親しみ、
自らの興味・関心を追求する生徒を育成する



部活動について

部活動の課題

・体罰等の不適切な指導

- ・部活動顧問の負担

- ・過度な練習によるスポーツ障害・外傷（活動中の事故含む）

- ・顧問不足

- ・顧問の種目に対する専門的知識、指導技術の不足

- ・少子化による部員不足

- ・女子の入部率の低迷

- ・多様化する生徒のニーズ

課題解決に向けて
部活動指導員に期待！

部活動の課題

本日配布しております「福岡県学校部活動の在り方に関する指針(改訂第2版)」を御一読ください！

目 次

はじめに

| | |
|-----------------------|---|
| 1 学校部活動の適切な運営のための体制整備 | |
| (1) 学校部活動の方針の策定等 | 2 |
| (2) 指導・運営に係る体制の構築 | 2 |

| | |
|--------------------------|----|
| 2 学校部活動の適切な運営のための取組 | |
| (1) バランスのよい学校部活動 | 4 |
| (2) 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進 | 5 |
| (3) 生徒の健康・安全確保 | 6 |
| (4) 各種会議の開催と研修会への参加 | 7 |
| (5) 開かれた学校部活動 | 8 |
| (6) 学校部活動の地域連携 | 9 |
| (7) 大会・コンクールへの参加の在り方について | 10 |

おわりに

- 別添資料（活動方針及び活動計画、活動予定作成例）
- 参考資料

「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」（令和4年12月　スポーツ庁　文化庁）
「運動部活動での指導のガイドライン」（平成25年5月　文部科学省）

福岡県学校部活動の在り方に関する指針
(改訂第2版)

令和5年3月
福岡県教育委員会

「福岡県学校部活動の在り方に関する指針」

- 学校部活動の適切な運営のための取組
 - ・合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進

ア 体罰等禁止の徹底

イ 適切な人間関係の形成

ウ 生徒の意見を反映した指導

エ 生徒のよさを伸ばす指導

オ 無理のない練習

部活動の課題

部活動現場の不適切指導 体罰無くならないワケ「勝てるなら」保護者が容認ケースも

部活動で相次ぐ不適切指導 「バス乗せず」 「廊下に正座」

2025年1月、遠征した宿泊先から相手校へ移動する際に、あいさつができなかったとして、部員15人中10人をバスに乗せずに、約7kmを歩いて移動させていたことがわかりました。

部活動での不適切指導に加え、体罰も問題になっていますが、体罰根絶に向けて契機になった事件があります。2012年、顧問から体罰を受けていた生徒が自殺しました。

ヤフーニュース記事より抜粋一部削除 テレ朝NEWS（2025年9月11日16:01配信）

部活動の課題

体罰等の不適切な指導について

「クソ野郎」部活顧問が暴言か ボール投げつけも……長野・伊那市
日テレNEWS 2025年9月18日

剣道部の練習中に顧問が暴行か 中学1年生の生徒は重傷 茨城・桜川市
テレ朝NEWS 2025年10月28日



指導者の不適切な言動は、生徒の「命」に関わる場合もあります。
皆さんは普段、どのようなことに心掛けて指導されていますか？

ア 体罰等禁止の徹底

殴る・蹴る

長時間にわたる正座

給水・休憩させない

パワハラ・セクハラと
判断される発言や態度



「厳しい指導」として正当化
「信頼関係があれば許される」

絶対に許されない

「体罰によらない指導の手引」
(平成 25 年 8 月福岡県教育委員会) 参照

工 生徒のよさを伸ばす指導

**生徒のよさを
「見つけて」「伸ばす」**

該当生徒へのフォローアップを！

本日の研修のキーワード

「スポーツマンシップ」



**皆さんが考える「スポーツmanship」
とは何ですか？**

この後の講演について

**一般社団法人 日本スポーツマンシップ協会
長谷 直樹 氏 による講演内容を参考に！**

まとめ

部活動の充実のために、
お力添えをお願いします！



中学



高校



将来

